

インターン制度を活用し、優秀な人材を独自ルートで 新卒採用 急成長を続ける暗号資産スタートアップ

2018年創業の仮想通貨・暗号資産業界におけるマーケティングテクノロジーソリューションを提供するスタートアップ企業。「暗号資産のインフラをつくる。」をミッションとし、日本発の暗号資産(仮想通貨)の総合情報プラットフォーム「Kasobu」の運営、および暗号資産分野での新規事業を複数立ち上げている。また、従業員の平均年齢は20代前半と若い会社であるものの、前期比500%の成長率を記録し、事業拡大を続けている。

所在地 東京都渋谷区渋谷1-3-9

電話/FAX 050-5326-4379

URL <https://dotmedia.co.jp>

代表者 代表取締役社長 小笠原 聡

設立 2018年

資本金 2,600万円

従業員数 20人

dotmedia

人材ポリシー

「もしこの会社で働く人が自分の意思で素直に好きや夢中なことを追いかけて、自分らしい人生を歩んでいけるとしたら、その組織から生み出されるサービスは世の中にとっても役立つものであり、結果として世界は、より素晴らしく、より良い未来を創出する。」というビジョンに基づき、人材採用戦略を構築。中でも暗号資産という先進テクノロジー分野という事業カテゴリーを活かし、ITやテクノロジーに特に関心が高い層を採用ターゲットとし、東京大学、一橋大学、慶応義塾大学、早稲田大学等をはじめとする優秀な学生のインターン採用を仕組み化、サイクルとして事業の採用戦略のコアに位置づけてきた。以来、この採用戦略は企業競争力の強さの源泉となっている。



インターン制度により採用した社員

新卒採用と積極的な機会創出

インターン採用の応募がこれまでのべ1,000人を超えているが内定率はわずかに数%、応募から選抜された優秀な学生は、単純にお金というよりも、社会的、倫理的にも多様な価値観を持つ者が多い。過去には、インターン生よりGoogleやメルカリ、マッキンゼーといった、国内でも入社難易度が極度に高いとされる企業への内定を輩出しているが、そんな企業の内定を断ってもドットメディアで働くということを意思決定する学生も少なくない。そんな学生には新卒採用での登用前から責任ある機会の創出を意識し、個の力を高めるサポートを実施している。



若い社員の力で急成長中

コロナ禍での積極的な規模拡大

フレックス制、リモートワークでの勤務体制を完備。入社必須もしくはリモートワーク必須というような極端なルールは設けず、社員の要望を聞きながら柔軟に対応している。2021年12月には本社オフィスを現在の規模の3倍以上の規模への移転を実施。コロナ禍においても事業拡大と積極採用に踏み切り、来期も同等の収益増を見込む。



オフィスビルの外観